

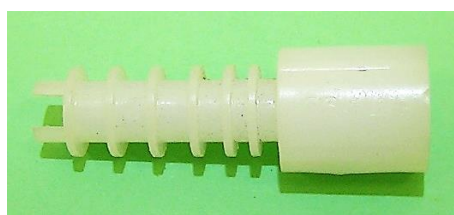
CSプラグ [CS-PLUG]

CSプラグは、CS-21注入工法（低圧注入・注入止水工法）によるコンクリートの漏水補修・ひび割れ補修に使用する打込み式の注入プラグです。

CSプラグは、ドリルで削孔し、軽く打ち込むだけで直ぐに注入できるため、注入面が濡れていても設置可能等、従来工法（接着剤で注入台座を貼り付けるタイプ）に比べ、下記のようなメリットがあります。

	CSプラグ	従来工法
概要	ドリルで削孔し、軽く打込む	注入台座を接着剤で貼り付け
下地	濡れていても、汚れていても設置可能	濡れている場合は不可、汚れは除去が必要
設置	設置後、直ぐに注入可能	設置後、接着剤が硬化するまでの待ち時間が発生
後処理	接着剤の除去なし（頭部の撤去後、穴埋め）	接着剤を除去（サンダーケレン等）

製品概要



製品名：CSプラグ

材質：PP（ポリプロピレン）

寸法：頭部（外径16.0mm・長さ19mm）

挿入部（外径11.5mm・長さ30mm）

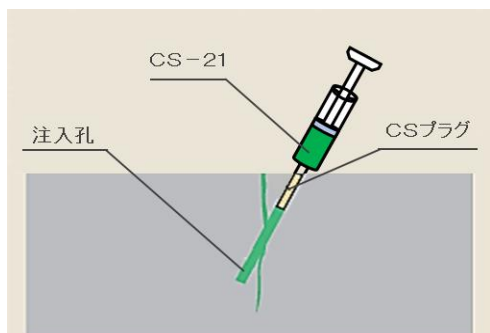
削孔部（外径10.5mm）

実験動画(YouTube)



水槽模型・注入止水

概要図



施工事例



スラブ：ひび割れ



地下壁：打継目

施工手順

下地処理
↓
注入口削孔
↓
CSプラグ取付け
↓
CS-21注入
↓
微粒子セメント注入
↓
CSプラグ撤去
↓
清掃

CS-21注入工法とは？

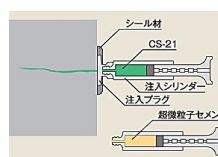
CS-21注入工法は、施工目的・条件に応じて選定した方法により、CS-21を注入することで、従来の注入材では充填し難い50μm以下の微細な空隙にも浸透し、反応物による充填効果を発揮します。

また、微粒子セメントと併用した場合には、注入材の流動性低下を防ぎ、硬化収縮により発生する空隙を反応物により補完し、漏水および劣化因子の侵入を抑制する工法です。

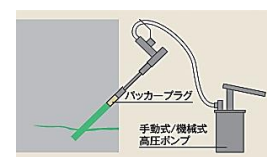
※詳細は、メーカーWEBサイト（<https://www.cs21.jp/>）をご覧ください。



CS-21



ひび割れ補修：低圧注入



漏水補修：高圧注入

製造・販売

CME C.M.Engineering co.,ltd
株式会社 シー・エム・エンジニアリング

埼玉営業所：〒336-0973 埼玉県さいたま市緑区南部領辻3213-1

アストン協会会員（CS-21シリーズ製品・特約店）

WEBサイト <https://cme20066.com/>

TEL:048-878-7601 FAX:048-878-7602